

第9回COOP杯争奪U-10青森県少年サッカー大会八戸地区予選（8人制）
大会要項

1. 主催 NP0 法人八戸市サッカー協会
2. 期日 2018年6月23日（土）予選リーグ 24日（日）決勝トーナメント
3. 会場 南郷陸上競技場
4. 競技規則
 - （1）2018日本サッカー協会の競技規則による。
 - （2）原則としてチームの編成は、引率指導者3名（監督1・コーチ2）
選手16名とし、試合ごとのエントリーは8名以上、16名以内とする。（ベンチ入り選手16名以内）
 - （3）試合球は、手縫い4号球とし、4種委員会で準備する。
 - （4）競技場
 - ・ゴールライン 45m～50m
 - ・タッチライン 60～80m
 - ・センターサークル 半径7m
 - ・ペナルティエリア 12m
 - ・交代エリア 自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインに6mの交代エリアを設ける。
 - ・ゴールエリア 4m
 - ・PKマーク 8m
 - （5）警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。退場を命じられた選手は次の1試合に出場できない。
予選リーグで受けた警告は決勝トーナメントに持ち越される。
 - （6）審判は、主審1人制とする。予備審判1人を指名する。
5. 競技方法
 - （1）予選リーグ・決勝トーナメント形式で行う。
 - （2）試合時間
 - ・予選リーグは10分ハーフの前・後半制とし、インターバルは3分とする。
予選リーグの順位は、①勝ち点 ②得失点差 ③総得点 ④当該チームの勝敗の順で決定する。それでも、順位が決定しない場合は、PK（3人ずつ）により決定する。
 - ・決勝トーナメントは12分ハーフの前・後半制とし、インターバルは5分とする。
引き分けの場合は、PKにより勝者を決定する。
 - 決勝および第三代表で勝敗が決しない場合
 - ・6分（前・後半3分）の延長を行う。それでも勝敗が決しない場合は、PK（3人ずつ）により勝者を決定する。
 - ※延長戦に入る前のインターバルは3分。PKに入る前のインターバルは1分以内とする。
 - （3）選手の交替
 - ・自由な交替。一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交替可能とする。ハーフウェーラインから3m離れた地点から両側に3mずつ交替エリアを設置する。
 - （4）その他
 - ・監督、コーチの退席は、レッドカードのルールに準ずる。

6. 参加資格

- (1) U-10で2018年度日本サッカー協会4種登録済みの選手・チームであること。
- (2) スポーツ安全保険等に加入していること。

7. 参加申込み及び抽選会

5月22日(火) 19:00～ 青潮小学校で行われる第2回4種委員会に参加すること。
抽選は、同日青潮小学校で行う。

※会議に都合で欠席する場合や遅れる場合は、必ず事前に連絡をすること。参加希望でも、連絡がない場合は参加しないものとみなします。

8. 参加料 4,000円(会議当日に集めます)

9. その他

- (1) ユニホームは、正・副異色のユニホームを準備すること。同色のユニホームで話し合いにより決定しなかった場合、主審がコイントスによって決定する。キーパーはユニホームと異彩色のビブスを着用して対応することができる。
インナーウェアはユニホームと同系色なものとする。タイツはパンツの主たる色と同色か、パンツの端の色と同色のものは認める。ただし、チーム内で統一されていること。
- (2) 監督会議終了後に選手証チェックを行うので、電子選手証を持参すること。
※電子選手証とは、日本サッカー協会WEB登録システムから出力した選手証を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
- (3) 交替選手は、ユニホームと異彩色のビブスを着用すること。
- (4) 審判割り当てがあるので確実に協力すること。尚、審判はレフリースーツを着用すること。
- (5) チームの応援は、常にフェアなものとし、相手チームや審判には失礼のないようにすること。尚、応援の場合はチームベンチの反対側をお願いします。保護者への周知をお願いします。
- (6) 会場・選手の控え場所・応援場所は、絶対に散らかさないこと。
各チームのゴミは、責任を持って持ち帰ること。
- (7) 会場の準備・後片付けは参加チームが分担して、責任をもって行う。
- (8) 優勝・準優勝・3位・4位代表のチームは、7月21日(土)22日(日)に多賀人工芝で行われる県大会に出場する権利を得る。
- (9) 上位8チームは、来年度行われる第42回八戸市少年サッカー新人大会のシード権を得る。
- (10) 各ブロックから2名、決勝トーナメント動員を出してもらおう。(サッカー審判員資格保有者)
- (11) ベスト8に入賞した5位以下のチーム4チームに、5位の賞状を授与する。ベスト8のチームの各1名に、敢闘選手賞を授与する。
- (12) 昨年度のU-10の試合結果を加味し、5ブロックに振り分け、残りのチームはオープンで抽選をする。(予選リーグおよび決勝トーナメント表を参照)
参考 (1位根城、2位ヴァンラーレ、3位ウインズ、4位ジンガ)
(ベスト8 多賀、レバンテ、城北、八戸FC)